

「フォーレ四重奏団を聴いたら、誰でももう一度聴きたくなる」

— マルタ・アルゲリッチ

フォーレ四重奏団

ディルク・モメルツ
(ピアノ)Dirk Mommertz
pianoサーシャ・フレンブリング
(ヴィオラ)Sascha Frömling
violaコンスタンティン・ハイドリッヒ
(チェロ)Konstantin Heidrich
celloエリカ・ゲルトゼッツァー
(ヴァイオリン)Erika Geldsetzer
violin稀有なピアノ・カルテットで聴く
名作曲家・初期の瑞々しい傑作たち

マーラー：ピアノ四重奏曲 断章 イ短調

G.Mahler: Piano Quartet Fragment in A minor

ベートーヴェン：ピアノ四重奏曲 変ホ長調 op.16

L.v.Beethoven: Piano Quartet in E flat major, op.16

メンデルスゾーン：ピアノ四重奏曲 第3番 口短調 op.3

F.Mendelssohn: Piano Quartet No.3 in B minor, op.3

©TIM KLÖCKNER

2023. 12/3 (日)

2:00PM開演 (1:30PM開場)
A ¥5,000 B ¥4,000 (税込/全席指定)

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売

7/30
(日)芸術文化センター
チケットオフィス

☎0798-68-0255

(10:00AM - 5:00PM 月休み ※祝日の場合翌日)

インターネット予約

<https://www.gcenter-hyogo.jp>

※窓口での販売(残席がある場合)は8/1(火)より

芸術文化センター会員
先行予約受付開始

7/29(土)

※未就学児はご入場いただけません。
※やむを得ない事情により、曲目等が
変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。兵庫県立
芸術文化センター関西から
文化力

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

挑戦的で緻密／繊細で創造的なピアノ・カルテット



©TIM KLÖCKNER

「フォーレ四重奏団は、今聴くことのできるトップクラスのアンサンブルである」
—— ハラルド・エッグブレヒト (南ドイツ新聞)

結成からわずか数年で、世界屈指の室内楽団としての地位を確立したフォーレ四重奏団。あのマルタ・アルゲリッチからも絶賛を受ける、濃密で躍動的なアンサンブルだ。

室内楽において、要求されるものは常に変化し、レパートリーの多様さへの期待も日々刻々進化する。されど、彼らが数十年前から続くルールに留まることはない。30年近くもの間、メンバーチェンジすることなく活動を続けている彼らは、挑戦的でありながら緻密、繊細でありながら創造的なアンサンブルでもあるのだ。

今回のプログラムは、マーラーの現存する唯一の学生時代の習作 (未完成＝「断章」) であり、連作歌曲や大規模な交響曲に専念していたマーラーの唯一と言っていい室内楽曲に始まる。そして、若い頃のベートーヴェンが作曲した「娯楽音楽」の代表作のひとつと言われる傑作、メンデルスゾーンがケルビーニやゲーテから賞賛され、作曲の道に進むことを決定づけた10代半ばの名作へと続く。まさしくフォーレ四重奏団の繊細な演奏で堪能したい瑞々しい名曲の数々といえるだろう。

ドイツ発、世界的にも珍しい常設のピアノ四重奏団。常に進化を続ける彼らの芳醇なる演奏を、ぜひご堪能いただきたい。

フォーレ四重奏団

FAURÉ QUARTETT

エリカ・ゲルトゼッツァー(ヴァイオリン)

Erika Geldsetzer/violin

サーシャ・フレンブリング(ヴィオラ)

Sascha Frömling/viola

コンスタンティン・ハイドリッヒ(チェロ)

Konstantin Heidrich/cello

ディルク・モメルツ(ピアノ)

Dirk Mommertz/piano

1995年、フォーレ生誕150周年の年にドイツ・カールスルーエ音楽大学で結成された。常に化する時代の中で多様なレパートリーに挑戦し続けることによって、わずか数年で世界屈指のピアノ四重奏団としての地位を確立した。室内楽における新たなサウンドの領域を発見し、主流なレパートリー以外の作品も積極的に取り組んでいる。

2006年、名門ドイツ・グラモフォンと契約を結び、『ポップソングス』と『ブラムス：ピアノ四重奏曲第1番&第3番』でエコー・クラシック賞を受賞。モーツァルトとメンデルスゾーンの録音や、『スヴェン・ヘルビヒ：ポケット・シンフォニーズ』(K.ヤルヴィ指揮/MDR響)も好評を博す。2014年ソニー・クラシカルより『R.シュトラウス&マーラー：ピアノ四重奏曲集・歌曲集』(ソプラノ：ジモーネ・ケルメス)を、ベルリン・クラシックスからは『ムソルグスキー：「展覧会の絵」&ラフマニノフ：「音の絵」』に続き、2021年に最新盤『フォーレ：ピアノ四重奏曲第1番&第2番、歌曲集』をリリース。

これまでに、アムステルダム・コンセルトヘボウ、フランクフルト・アルテオパー、ベルリン・フィルハーモニー、ウィーン・ムジークフェライン、ロンドンのウイグモア・ホール等のコンサートホールのほか、ラインガウ、シュヴェツィンゲン、ルートヴィヒスブルク、キッセンゲンの夏等の音楽祭にも登場している。メンバーはそれぞれベルリン芸術大学とミュンヘン音楽大学で後進の指導にもあたる。リュージュン春の音楽祭の芸術監督やカールスルーエ音楽大学のカルテット・イン・レジデンスを務めた。



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

